

市役所本庁舎等の移転・再編問題について

日本共産党

高野 洋一



質問…大船消防署と消防本部の現在地について、深沢地域に移転後も「消防施設の存続」を検討するという方針転換が示された。ならば移転しないで大船消防署自体、存続させればいいのではないか。

消防長…公共施設再編計画を基に移転計画を進める。将来的には地域全体の適正配置を検討する必要があることから、人口分布等を考慮しつつ、地域住民と話し合いを重ねながら検討を進めていきたい。

質問…二元代表制である以上、本庁舎移転問題について、議会の任期中に一定の結論を出すのが責任ある態度であると考えているかどうか。

市長…否決後、約2年が経過したが、議員の任期中に位置条例の可決に向けては、相手のあることではあるが、最大限努力をしたい。

その他の質問：新庁舎等整備基本計画策定後の改善点について、現在地利活用基本計画策定後の市民周知について



公共交通の充実、高齢者交通補助を

日本共産党

吉岡 和江



質問…バス減便が続いているが、まちづくりの視点で考えていくべき。市の公共交通の維持について伺う。

まちづくり計画部担当部長…今後2カ年かけて地域公共交通計画、交通マスタープランの両計画を策定する。市民が外出しやすい環境づくりを、まちづくりの視点を持って進めていく。

質問…富山市は公共交通利用と自家用車利用市民の行動を調査。公共交通利用は歩行数が多く、医療費削減が図られた。市は高齢者交通補助を1億2千万円出している。外出しやすい環境づくりは大事。

市長…外出しやすいまちづくりを目指すのは1つの重要な観点であり、具体的な手法についても引き続き検討していく。

その他の質問：住みたいまち、安心して住み続けられるまち鎌倉を①水害対策②道路改善③交通対策④マイナ保険証と国保料について



市役所移転よりも前に緊急でやるべき課題

銀河

くりはら えりこ



質問…津波避難困難区域内の人口推計が8,944人。市長のおっしゃるところの防災司令塔をつくっても、そもそも津波避難困難区域の方々をどう救うかなければ、何の意味もない。この現状をどう考えるか。

市長…新庁舎を造ることで全ての災害対応が完結するというわけではない。津波避難困難区域の対策は重要な案件。全てが一気に解消するという問題でもないが地域の方々と話し合いも重ねているところ。鎌倉消防跡地の活用や沿岸地域の公共的な土地の活用は、行政としても地域住民のご理解をいただきながら、確実に進めたいと考えている。

質問…鎌倉地域の消防施設が由比ガ浜から雪ノ下に移転することに対する地域住民の不安をどのように解消するか。

消防長…救急車の効率的な運用として、需要が高まる地域や時間帯を分析し、待機させる機動救急隊の運用を研究する。



市庁舎現在地の利活用について

自民党

森 功一



質問…市庁舎現在地に導入する機能について伺う。

まちづくり計画部担当部長…計画では行政、中央図書館、生涯学習、防災機能のほか、市民活動の場、歴史・文化・観光情報の発信の場、事業の立ち上げを支援する共創の場を導入する。また、民間機能に加え、イベント利用できる広場等、市民の憩いの場を導入する。

質問…市庁舎現在地の利活用は新庁舎の深沢移転が前提となる。新庁舎等の整備事業の実現に向けて、市長の意気込みを伺う。

市長…改正位置条例は否決されたが、改めて市民の皆様に移転整備の重要性について丁寧な説明を重ねてきたところである。全市的なまちづくりの観点から必ず実現させなければならない事業であり、特に災害対応の視点では、市政の最重要課題と捉え、強い想いをもち不退転の決意で進めていきたい。



学校整備計画・部活動地域移行・平和推進

無所属

竹田 ゆかり



質問…学校の建て替えには6年間を要する。地震発生確率値は年々上昇する。海に近い第一小学校の建て替えは1年でも早く着手すべきではないか。

教育文化財部長…第一小学校区の津波対策の重要性は認識している。学校整備が地域に与える効果やその他の視点を含め検討していく。

質問…体育館の空調設備設置は教育的観点から、また避難所としての観点からも早急に取り組むべきではないか。

同部長…関係部局と連携しながら、整備の在り方を検討していく。

質問…部活動地域移行には外部指導員確保のための予算が必要である。

市長…部活動地域移行は、学校の働き方改革、放課後の中学生の体験・居場所の確保として重要。取り組みが前進するよう努める。

質問…鎌倉の子どもたちを広島・長崎に派遣する事業の検討を。

共生共創部長…2025年度平和推進事業全体の中で検討する。



鎌倉まちづくり1200年歴史

無所属

松中 健治



質問…新庁舎深沢移転に断固反対だが、鎌倉は古都であり、市歌にも歴史の都、文化の都とあり行政の府である。市長の感想を聞きたい。

市長…三方を山に囲まれ、海に面していることが鎌倉の中心と言われればそのとおりである。中心から離れる移転計画であるが、災害時にも行政サービスが提供できるなど、総合的に決定してきた。

質問…古代から葛原岡神社高台には富士山の眺望が素晴らしいところがあり、鎌倉時代以前から源氏ゆかりの源氏山公園がある。園路、入り口等一帯の整備をして一大史跡公園を検討すべきだ。

都市景観部長…現時点では再整備の計画はないが、地域のニーズ、利用者等の意見を踏まえ今後、検討していく。

その他の質問：観光資源の発掘。トイレ整備。高木、古木対策、防災対策を。深沢に独自消防署、防犯対策間バイト等警備保障の巡回。まちづくり財政。



高齢者の運転免許証返納について

ゆめみらい

中里 成光



質問…他市でもさまざまな運転免許証自主返納者への取り組みがある。この鎌倉でも高齢者ドライバーの事故による悪意なき加害者、そしてもちろん被害者とその家族を出さないために「運転免許証自主返納者等支援事業」をさらに充実させてほしいがいかかがか。

市長…本市の高齢者ドライバーは増加していく見込みであり、高齢者の免許証の自主返納を促していくことにより高齢者ドライバーによる事故を減らすとともに、免許証を自主返納した方がこれまでどおり外出し、健康づくりや生きがいづくりにつながるきっかけとなるよう事業の充実に向けた検討をしてまいりたいと考えている。

